

令和 7 年度第 2 回県立高等学校の在り方調査研究部会
論点

(学校施設)

- 多くの学校施設が老朽化しており、校舎の新築や建替えなどを直ちに進める必要がある。校舎の新築や建替えなどを進めるに当たって、これからの時代に求められる学びを提供するためにはどのような点を大切にすべきか。

(第 1 回部会を受けて)

- これからの学校に求められる一定の規模は、どのような考えに基づいて整理すべきか。
- **資料 2** (意見の整理) を踏まえ、第 1 回の論点に関し、補足すべき点はないか。

<第 1 回の論点>

学びのニーズの多様化、少子化の進行等の高等学校を取り巻く状況の変化を踏まえ、次の点について、御意見をいただきたい。

(学びの在り方関係)

- 普通科、専門学科及び総合学科のそれぞれの学科に求められる学びの在り方
- 全日制課程、定時制課程及び通信制課程のそれぞれの課程に求められる学びの在り方
- 私立高等学校の授業料が実質無償化になる中での、県立高等学校（特に普通科）の特色化・魅力化の在り方

(規模及び配置の在り方関係)

- これからの時代に求められる学びを提供していくための学校の規模の在り方
- 県内いずれの地域であっても、これからの時代に求められる学びを引き続き提供していくための学校の配置の在り方